

わたしたちの学校じまん

～野菜作り・作品作り～

いちき串木野市立川上小学校 3年 さえ・ゆうご

わたしたちは、全校児童19名の小さな学校ですが、たくさんの人とふれあいながら総合的な学習やいろいろな作品作りに取り組んでいます。

～野菜作り（農業体験活動）～

まず、「野菜作り」についてです。わたしたちは3～6年生の12名で総合的な学習の時間に農業の体験活動をしています。小さな学校なのでみんなであせを流して取り組んでいます。小さき校だと、一人一人がたくさん活動しないといけないからです。今年は、小麦・もち米・ニンジン・サツマイモ・トウモロコシ・落花生・ジャガイモなど、いろいろな野菜を育てました。その中で1番思い出に残ったのは、トウモロコシです。



わたしたちは、「ばくれつ種」という種類のトウモロコシを育てました。これは、ポップコーンに使われるとてもかたい種類です。ばつれつ種は、茎の高さが、わたしたちの身長のおよそ2倍くらいです。そして、1本の茎に何個ものトウモロコシが実ります。今年もみんなががんばって育てたので、たくさんしゅうかくができました。

秋にポップコーン作りをしました。作り方は、トウモロコシを3ヶ月以上かんそうさせます。そして、油をひいたなべにトウモロコシを入れて温め、音がしはじめたらなべをふります。音が少なくなったら完成です。自分たちで種から育ててきたポップコーンは、今まで食べた中で1番おいしかったです。

このように、川上小学校では、みんなで協力しながら農業体験活動をしています。

～作品作り（版画・理科自由研究・ねん土・木工作）～

川上小学校では、版画や木工作、理科の自由研究などに取り組んでいます。そして、作品てんなどに出しています。川上小の児童は19名なのですが、いつもたくさんの作品がとくべつ賞や特選などをもらっています。

その中でも「粘土作品作り」はとても楽しいです。針金やペットボトルで芯を作り、その上に粘土をつけて形を作ります。ベト（ねん土を水でといた物）をせっ着ざいみたいに使います。形を自由に作れるのがとても楽しいのです。

はん画も全校で取り組んでいます。今年も全国の作品てんで全員が賞じょうをもらいました。3年生までは紙版画ですが、4年生からは木版画になるので楽しみです。

このように、川上小ではみんなが楽しみながらがんばって作品を作っているのです。

